



ページをめくって、わたしたちのまち



練馬の魅力を発見してください。

# キラリと光る練馬の人、もの、こころ

すべてがわたしたち区民の誇り。

練馬区で唯一のもの、発祥のものなど、

世界で一番！

日本で一番、



東京都で一番、



23区で一番、

たくさん「いちばん」があります。

練馬区には、



# 練馬に住んで40年、ここから 伝統文化の発信をしたい。



## 狂言師 野村 万作

のむら・まんさく 東京都生まれ。芸術祭大賞、日本芸術院賞、紫綬褒章などを受賞。平成19(2007)年、重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)に認定される。練馬区名誉区民。練馬文化センター名誉館長。

子どもの頃、椎名町に住んでおり、練馬から十三間道路(現在の目白通り)が通っていました。その頃の十三間道路はとてものどかで、練馬の農家の方が野菜を運ぶのを見ましたし、通りでトンボを

捕ったりもしていました。

練馬に住み始め、かれこれ40年ほどになります。都心から近過ぎず遠過ぎず、とても豊かな自然も残っているこの地で、狂言に打ち込み、子育てもしてきました。

わが家から自転車に乗ると数分で石神井公園です。桜が咲き、緑が映え、木々が色づ

いたり、いろいろな季節の中で、静かで趣のある石神井公園が大好きです。公園のベンチに座って、セリフを覚えたりするには格好の場所です。

近所のお豆腐屋さんや魚屋さんにも買い物に行くし、おそば屋さんにもよく出かけます。近所の方々とも、日常の暮らしの中で親しくつながりをもつて暮らしていけるのは、とてもありがたいことです。

できることなら、区内に能楽や落語、邦楽演奏などができる伝統文化の拠点ができる、様々な人が伝統文化に触れ、伝統文化の発信ができると思いますね。これからも、いろいろな形で芸術振興のお役に立てればと思っています。

# 自然も歴史も、人のつながりもある練馬が大好きです。



## 漫画家 松本 零士

まつもと・れいじ 福岡県生まれ。代表作は「銀河鉄道999」他多数。平成22(2010)年旭日小綬章受章。練馬区名誉区民。

私は練馬が大好きで、練馬に住んで50年近くになります。羽田空港からヘリコプターで練馬の上空に入ると、緑がワーツ

と広がってとても綺麗です。都市計画は、こういう緑豊かな空間を保ちながら、交

通網の整備や市街地の整備を進めることが大切だと思いますね。

また、練馬には歴史的なわけや伝説もたくさんあります。私の住んでいるあたりは、江戸から見ると陽が沈む方向なのでごぐれの里、伊賀忍者とも関係があり、比丘尼橋の悲恋伝説や、照姫が石神井城

の落城とともに三宝寺池に身を投じた伝説のある土地柄です。こういう伝説が私の作品にもロマンチックさを与えてくれていると思います。

練馬にはアニメーションという貴重な産業があります。アニメーションは確執のないジャンルで、世界のどこに行ってもみんな楽しんで見られ、世界中の人とアニメを通じて友好的に楽しく交流できる、とても大切な事業です。ぜひ、若い世代にも頑張ってもらいたいですね。練馬には、多くのアニメ作家や漫画家が住み、昔からの友人もたくさんいます。その点からも練馬が大好きなんです。

# 心置きなく音を出せる 練馬のスイートホーム。



写真：細谷秀樹

## ヴァイオリニスト 前橋 汀子

まへはし・ていこ 5歳から小野アンナに、その後、斎藤秀雄に師事。レニングラード音楽院卒業後、ジュリアード音楽院に留学。スイスでシゲティの薫陶を受ける。平成16(2004)年芸術院賞。

小学校、中学校と練馬の学校に通い、高校は区外の桐朋学園に進みました。その後は、レニングラード、ニューヨーク、シゲティ先生の住むスイスのレマン湖畔のモントルーと、海外での生活がほとんどでした。演奏旅行の合間に練馬の自宅に戻ると、やはりほとと落ち着きます。小さい頃と変わらず、今でも鳥のさえずりが聞こえます。

子どもの頃のわが家は、まだ周りに農道のある畑の中の一軒家でした。当時は十三間道路と呼んでいた目白通りで、自転車の練習をしたことも懐かしい思い出です。通った中学校は石神井公園の近くにあり、学校の授業でよく写生をしたことがあります。私の好きな場所のひとつで、今でもよく散歩をします。現在のわが家の周辺には緑も多く、長い年月をかけて育った樹木も残っています。木を切るのは一瞬だけど、育つまでには何世代もの時間が必要ですね。これからのそのまま育ててほしいですね。

# まち、ひと、こころ、練馬の 温かいつながりを感じます。



## フリーキャスター 菊田 かなえ

きくた・かなえ 宮城県出身。J:COM東京で「HOMETOWN ねりまにいざ・わこう」のキャスター、リポーターの他、TVで活躍中。二級建築士、世界遺産学検定2級の資格を持つ。

J:COM東京の「ホームタウンねりまにいざ・わこう」を担当して3年、練馬では1年を通していろいろなイベントをリポートしています。照姫まつりや光が丘のよさこい祭り、練馬大根引っこ抜き大会にも参加して、決勝戦まで残ったこともありです。

練馬のまちやお店をリポートしているのも感じることは、皆さん明るく、マイクを向けても気さくにお話をしていただけること。まちでも、どのイベントでも、親子で楽しんでいる光景を見ることが多いですね。光が丘のお祭りでも、皆でシートを広げてお弁当を食べたり、ある地域なのかな、と思います。江古田のゆうゆうロードのナイトパザールでは、商店街を歩行者天国にしているいろいろな露店が並び、小さい子どもたちも、商店街の人たちが見守る中でお祭りを楽しんでいます。昼だけでなく夜というのもいいなあ、と思いました。近くの大学の学生さんがボランティアでサポートされていて、地域の方たちの温かいつながりが感じられます。親御さんたちも安心して外に出せますね。





## ● も く じ ●

体験できるいちばん .....	5
メイド・イン 練馬 .....	11
みどりいちばん 自然図鑑 .....	19
カテゴリー別いちばん .....	25
練馬ライブラリー .....	33
小説・エッセイに登場する練馬	
漫画・アニメに登場する練馬	
映画に登場する練馬	
「練馬がいちばん」マップ .....	38



本冊子の作成に際し、多くの区民の方々から  
たくさんのお情報をお寄せいただきました。  
皆様のご協力に、あらためて御礼申し上げます。  
ここに紹介したものはごく一部で、区内にはまだ  
たくさん練馬区ならではの「いちばん」の物語があります。  
どんな情報でもけっこうです。  
皆さんが発見、発掘した情報を、ぜひお寄せください。

### 練馬区広聴広報課

電話：03(5984)2694   ファクス：03(3993)1194  
Eメール：kochokoho@city.nerima.tokyo.jp

# 体験できる いちばん

Experience the best things  
in Nerima

アニメのまち練馬 .....	6
農のあるまち練馬 .....	8
としまえん .....	10

見たり、聞いたり、触れたり、そして学んだり、  
子どもから大人まで、練馬だからこそ楽しめる体験があります。  
練馬で生まれ、いまや世界に冠たるジャパンアニメーション。  
都市部の豊かな農地でできる農業体験。機械遺産のある遊園地。  
区内で体験できる楽しいイベントや施設を紹介します。

# ANIMATION CARNIVAL



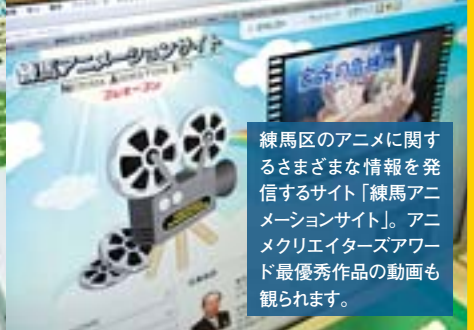
毎年11月にとしまえんで開かれる「練馬アニメカーニバル」。



練馬のアニメの歴史やイベントなどを紹介した小冊子「アニメのまち 練馬区」。



西武鉄道の池袋線系では、夢あふれる銀河鉄道999のデザイン電車が走っています。



練馬区のアニメに関するさまざまな情報を発信するサイト「練馬アニメーションサイト」。アニメクリエイターズアワード最優秀作品の動画も観られます。

# アニメのまち 練馬

練馬区は、ジャパンアニメーションの発祥の地として、区内外に広く知られています。  
練馬で生まれ、練馬で育っていった日本のアニメーション。  
そこには半世紀以上の長い歴史があります。



©Leiji Matsumoto  
地球温暖化防止対策として導入した練馬区の電気自動車には、銀河鉄道999などのキャラクターをフルラッピング



## 日本初の長編カラーアニメ映画 「白蛇伝」は区内で製作されました

日本初



『白蛇伝』

©東映

## 日本初の連続テレビアニメ 「鉄腕アトム」は 区内のスタジオで制作

日本初



『鉄腕アトム』 ©手塚プロダクション・虫プロダクション

昭

和38(1963)年には富士見台で、漫画家・アニメーターの手塚治虫氏の虫プロダクションが、日本初の連続テレビアニメ「鉄腕アトム」を制作。1月から放映が開始され、本格的なテレビアニメの時代が始まります。以後、練馬区内で制作されたアニメ作品を挙げると、まさにジャパンアニメーションの歴史です。

練馬区ゆかりのアニメキャラクターをデザインした駅前観光案内板を区内の駅に設置しています。

- '63年「狼少年ケン」
- '65年「ジャングル大帝」
- '66年「サイボーグ009」
- '67年「リボンの騎士」
- '69年「長靴をはいた猫」
- '70年「あしたのジョー」
- '75年「休さん」
- '78年「銀河鉄道999」
- '86年「ドラゴンボール」
- '92年「美少女戦士セーラームーン」
- '98年「どきもくん」
- '99年「ワンピース」
- '04年「プリキュアシリーズ」等々。

## 区内のアニメ制作関連会社は 日本一の数

日本一



「練馬アニメカーニバル」のポスター

練

馬区がアニメのまちとしてうぶ声を上げたのは、昭和30年代。当時はデイズニー映画全盛の時代、そこで昭和31(1956)年に東洋のデイズニーをめざした東映動画(現・東映アニメーション)が大泉に創立され、劇場用アニメの製作が開始されました。

昭和33(1958)年、日本初のカラー長編アニメ映画「白蛇伝」(79分)が完成。海外へも輸出され、今日のジャパニアアニメーションへの最初の一步となったのです。

ジ

ヤパンアニメーションの草創期のアニメ制作は、まず原画を描き、それを基に描いた動画に彩色し、別進で描いた背景を合わせて撮影しました。人手が足りず、彩色や描画の工程ごとに、東映動画や虫プロダクションから独立したスタジオに委託していました。それから半世紀経った今でも、練馬には原画を描く人、演出、作画監督が集まり、アニメ制作関連の会社が90社以上と、日本一のアニメ産業の集積地となっています。



# 農のあるまち練馬

23区で農地面積がいちばん広い練馬区。

有名な練馬大根はもちろん、新鮮な野菜、果樹、花などが作られています。また、農業体験農園や観光農園、収穫祭など、誰もが農にふれ、農を楽しめるのも練馬の都市農業の魅力です。



## 農地面積は23区一



23区一

## 都

市部の住民の暮らしにとって、農地は失ってはならない大切な財産です。新鮮な農産物を食卓に届けてくれるだけでなく、みどりの保全やヒートアイランド現象の緩和など、都市生活にうるおいと豊かさをもたらしています。また、土にふれ、収穫を乐しむことを通して、食について考える教育の場にもなっています。

練馬区の農地面積は、この30年間で約3分の1に減少しています。それでも現在の農地面積は約250haあり、23区中第1位です。



## 日本初

## 農業体験農園は練馬で生まれて全国に広まった

## 農

業体験農園は、平成8(1996)年に練馬区で初めて生まれた農園で、都市農業ならではの農園利用方式として、全国に広まりつつあります。

農業体験農園(15園)は、農園主によってあらかじめ決められた作付け計画に従い、種まき、苗の植え付けから収穫までを体験します。安全・安心が確実にわかるのは自分の手で育てるから。利用者は、野菜を乐しんで育てながら、都市農地の必要性を実感しています。

## 都内一

## 区内のキャベツ生産量は都内一



## 練

馬区といえは練馬大根が有名ですが、実は練馬の野菜の主産品はキャベツ。現在キャベツの作付け面積は区内の畑のおよそ4割と最も多く、練馬の農業を象徴する野菜となっています。もちろんキャベツの生産量は約2462トンと都内一です。石神井ファーマーズセンターには、キャベツが特産品になったことを記念する「甘藍(キャベツ)の碑」が建っています。

## 日本初

## 練馬大根引っこ抜き競技大会

練馬大根は首と尻尾が細く、中央部が膨らんでいるので抜くにはたいへんな力が必要。引っこ抜く速さを競った後の大根は、区立の小中学校の給食に使用し、地産地消の促進と食育への活用を図っています。



例年、12月上旬に開催しています。

## 23区一

## ブルーベリー観光農園(7月中旬〜8月下旬頃)

練馬区は酸性の土壌で、ブルーベリーの生育にたいへん適した環境。練馬の夏の新名物として、ブルーベリーの摘み取りを乐しむ「練馬区ブルーベリー観光農園」が人気です。平成22(2010)年には区内に23園がオープンし、その栽培面積は都内最大級の広さ。遠方から訪れる利用者も多く、園には9月中旬まで楽しめます。



ブルーベリーが大好きなクマの3兄弟(リリン、プルン、ベルン)

アメリカ、ニューヨークのコニーアイランドでは、スペイン語で“黄金郷”を意味するエルドラドと呼ばれ遊園地の名物として愛されていました。



世界最古級

# としまえん

《カールセルエルドラド》は  
世界最古級の  
メリーゴーランド



全体に20世紀初頭のアル・ヌーヴォー様式の装飾が施され、木馬の造形などの彫刻は、現在でも価値ある美術工芸品として評価されています。

**と**しまえんのシンボルともいえる華麗な回転木馬《カールセルエルドラド》。100年以上の歴史をもち、世界に現存するものでは最古級の遊戯施設です。明治40（1907）年に、回転木馬の設計技師だったドイツ人のヒューゴ・ハッセが製作したもので、当時、世界最大にして最も豪華なカールセル（回転木馬）といわれました。

ヨーロッパ各地で巡回営業された後、明治44（1911）年に米国東海岸のコニーアイランドに渡り、昭和39（1964）年まで営業されていました。その後解体され、倉庫に眠っていたものを購入し、原形どおりに復元。昭和46（1971）年4月3日から、わが国の子どもの人々に夢と楽しみを与え続けています。

世界初

流れる  
プールは  
世界初

今では「流れるプール」は全国に数多くありますが、世界で初めてできたのが、としまえんの流れるプールです。流れるプールは、昭和40（1965）年6月19日に開業。昭和63（1988）年には、23区内では最大規模の大型ウォーターライダー「ハイドロボリス」を開業、現在、6つのプールがあり、としまえんの名物となっています。



「流れるプール」と「ハイドロボリス」





鈴茂器工(株)の寿司ロボット	12
(株)光波の自動販売機のボタン、LED	12
学校給食リサイクル肥料「練馬の大地」	13
練馬の漬物業	14
ご当地グルメのニューフェース「練馬野菜餃子」	15
国産初のビール麦・金子ゴールデン	16
23区唯一の牧場・小泉牧場	17
味噌蔵元・糀屋三郎右衛門	18

練馬のまちで初めてつくられた農産物や産業機械。  
また練馬で唯一つくられている食品やご当地グルメ。  
そんな練馬から生まれ、日本や世界で広く愛されている  
「いちばん」や「誇り高い」生産品を紹介します。

防塵・防水・耐衝  
撃性に優れた自動  
販売機のボタン。



寿司・おむすび兼用  
「お櫃型ロボット」



日本の食文化の粋、握り寿司を  
ワールドワイドな料理へ普及させたのは  
一人の男の情熱だった。

# 鈴茂器工(株)は世界で最初の 寿司ロボットを開発

## 全国の自動販売機の 90%に採用されている (株)光波の商品選択ボタン

創業以来培ってきたLED応用技術と光学設計技術をベースに、  
自販機用商品選択ボタンで日本一のシェアを保有。

**高**級なご馳走から、今やすつ  
かり庶民の食べ物となつ  
た握り寿司。ここに至るまで  
に練馬の米飯加工機械メーカー  
の一社長の多大な寄与があった  
ことは意外に知られていません。  
時は昭和52(1977)年、日  
本人がお米を食べなくなったとい  
われ始めたころ。当時、菓子  
の創業者、鈴木喜作さんは、お  
米の消費量アップと「高級な寿司  
を一般の人も食べられるように」

との思いから「寿司ロボット」の  
開発に着手しました。世界初の  
寿司ロボット1号機が完成した  
のは4年後の昭和56(1981)  
年。たちまち話題となり、昭和  
59(1984)年に第10回発明大  
賞に選ばれています。  
その後、同社の寿司ロボット  
は進化を重ね、「持つてもくずれ  
ない、でもやわらか」なシャリ玉  
を実現。国内はもちろん、アジア、  
アメリカ、ヨーロッパ各国に輸出  
されています。



最新の超小型「シャリ玉  
ロボット」。シャリを練  
らず固めず、よりふんわり  
と仕上げる。1時間で  
2000~3600カンを握る。



世界初の「寿司ロボッ  
ト」1号機。この段階  
では、まだ米粒が切断  
され、断面から水分が  
逃げてしまっていた。





JA東京あおば総合園芸センターふれあいの里で、1袋(20kg入り)960円(税込み1,008円)で販売されている。



区立小・中学校、保育園、福祉施設の給食の残菜、残飯を活用した学校給食リサイクル肥料。

# 練馬区内の資源循環から生まれた肥料「練馬の大地」

**練馬区**が、学校給食リサイクル肥料の事業化を始め

たのは、平成14(2002)年2月から。それまで可燃ごみとして処理していた練馬区立の小・中学校給食から出る残菜や残飯を肥料に資源化し、区内農家で使ってもらおうにしました。

同年4月に資源化した肥料を「練馬ブランド」として全国に発信するため名称を募集したところ、120件の応募があり、練馬の土のイメージにもっともふさわしい「練馬の大地」に決定。区内の農家でキャベツを始めとする野菜栽培に使用されてきましたが、多くの区民から「家庭菜園やガーデニングで使いたい」との要望が寄せられ、現在は一般販売されています。「練馬の大地」は、平成15(2003)年6月20日に商標登録されました。

## 普

段あたりまえのように利用している自動販売機。

この中に世界最先端の光学設計技術が詰まっています。(株)光波は、新世代の光源として注目のLEDの応用技術をベースに、ユニークな「光」の商品開発に取り組む企業です。現在、国内に約300万台設置されている飲料やたばこの自動販売機の約90%

に、同社製の商品選択ボタンが採用されています。

また、温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)削減の切り札と目されるLED照明分野へもいち早く進出。世界最薄クラス(主要部厚13.2mm、埋込部9.5mm)の天井材型LED照明「ボードライト910」は、平成22年度のグッドデザイン賞を受賞しました。



ボードライト910

# 昔ながらの懐かしい味 ねりまの漬物業者の数は都内一

都内一

肉食に偏りがちな現代の食生活で、新たに優れた健康食品として漬物が見直されています。

幻のたくあん、練馬大根のたくあんだよ!

元気のいいかけ声が会場内に響き渡り、大きな樽に山積みされたたくあん漬けの周りが、多くの買い物客でにぎわいます。

ここは毎年1月、西武池袋本店食品館地下で開催される「ねりま漬物業展」の会場。

「ねりま漬物業展」は、区内の漬物業者20社(都内一の数)でつくる練馬漬物親睦会が練馬の特産物である漬物を広く紹介しようと、平成元(1989)年から毎年開かれています。

会場では、たくあん漬けなど区内漬物業者が製造した自慢の漬物が並びます。特に練馬大根の「ねりま本干沢庵」は、区内で栽培された練馬大根を一本一本干し上げ、米ぬかと塩を使用

し、昔ながらの製法で漬け込んだ、この時期にしか手に入らない貴重なもの。長さは収穫時に

1メートル近くにもなる練馬大根だけに、一般的に販売されているたくあん漬けに比べ約1.5倍の長さで、素朴な味と歯切れのよさが人気です。

他にも、「姫だいこん」や「練馬キャベツ糠漬」など、練馬ならではの珍しい漬物も販売しており、これらの漬物は新しい健康食として幅広い年代に好まれています。



その他、柿の皮と米ぬかで漬け込んだ風味豊かな甘口の「柿ぬか沢庵」や、はちみつに漬け込んだ甘さと酸味が特徴の「はちみつ楽京」など、区内業者の自慢の漬物が並びます。

たくあん漬け用の大根として名高い練馬大根。肉質は繊維が多く、水分が少ないので実がしまって、乾きやすい特性があり、干し大根にするのに最良の大根です。







JA東京あおばの「練馬野菜餃子」は、練馬産キャベツと国産野菜の餡がたっぷりであり、デカ、ジューシー。練馬大根ドレッシングと練馬大根入りゆずぽん酢をかけてもおいしい。いずれも季節限定で、JA東京あおば直売所で販売。



# 「練馬野菜餃子」は、 ご当地グルメのニューフェース

練馬産キャベツの旬を味わおう。

**練馬** 馬のご当地グルメのニューフェースとして今、区内外で話題になっているのが「練馬野菜餃子」。

練馬区観光協会では、都内一の生産量を誇るキャベツを使った練馬の新たな観光資源・特産品開発に取り組み、平成20(2008)年にJA東京あおばと共同で練馬産キャベツを使用した野菜ギョーザを開発しました。平成22(2010)年には、次のステップとして「練馬野菜餃子」をご当地グルメとして定着させる「練馬野菜餃子プロジェクト」を立ち上げ、11月に区内15店舗のオリジナル練馬野菜餃子を食べ歩くキャンペーンを展開。2回目は、春キャベツが旬を迎える平成23(2011)年6月頃を予定しています。将来的にはご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」へのエントリーも視野に入れ、「練馬野菜餃子」の全国展開をめざしています。



平成22(2010)年のキャンペーンでは、オリジナルの練馬野菜餃子が食べられる区内飲食店の食べ歩きマップを作成。



# 国産初のビール麦・金子ゴールドデン



## 麦畑

金子ゴールドデンは、早生で草丈が低いため、倒れにくく、少量の肥料でも生育が良い。

国産初のビール麦は練馬区発祥！  
味わい深いビール麦「金子ゴールドデン」  
のブランド化が進められています。

## 金

子ゴールドデンは、明治33（1900）年篤農家金子

丑五郎翁によって、国産初のビール麦として東京府北豊島郡中新井村（現練馬区豊玉地区）において生産されました。六条大麦品種の「四国」と米国品種の「ゴールデンメロン」が自然交雑したもののなかからつくり出されました。少ない肥料でも育ちがよく、つくりやすいため、一時は「矢羽」の愛称で関東一円に栽培が広がりました。さらにこの品種を親に、数々の国産ビール麦品種が育成され、わが国のビール醸造の発展に貢献しました。

現在、明治時代に育種されたビール麦によるビール生産はほとんどありませんが、J A東京あおばの取組により、区内6軒の農家の協力を仰ぎながら、計82アールの畑でビール麦が栽培されています。平成22（2010）年から「金子ゴールドデン」の育成が本格化し、今後、約1万5千

本のビールが生産される見込みです。製品化された地ビールは、J A東京あおばの共同直売所で販売される予定です。練馬大根やキャベツに続く、練馬の第3の地場農産物としての発展に期待を寄せています。



## 「練馬金子ゴールドデンビール」

練馬区で発祥した国産初のビール麦を使用した地ビール。  
平成23(2011)年春の商品化に向けて取り組んでいます。







## アイスマルク

牧場でしぼった牛乳を使用してつくったアイスマルク。小泉牧場やファーマーズショップ「こぐれ村」で販売しています。



# 23区唯一の牧場・小泉牧場

23区内たった1軒の牧場が小泉牧場。「アイスマルク」は地元の名産品に。



**小** 泉牧場は昭和10(1935)年に開業し、小泉與七さん・勝さん親子が経営している23区唯一の牧場です。現在は約2200㎡の敷地に約40頭の乳牛を飼育しています。

牧場の牛乳を利用して、牛乳本来の風味が楽しめるよう「アイスマルク」を作っています。地元はもとより区内外から人気を得て、練馬区にちなんだ商品「ねりコレ」にも選ばれています。

牛乳生産の一方、同牧場は総合学習と社会科見学の一環として区内外の小学校を受け入れるなど、地域に密着した取り組みを続けており、酪農を通して自然環境や自然との共存関係を学ぶことのできる牧場として「酪農教育ファーム認証牧場」の認証を受けています。

酪農体験では、乳しぼりや親牛・子牛とのふれあいを通して、「食」や「命」を大切にすることが育んでいきます。



「牛の体ってあたたかい!」。子どもたちにとっては、命や食の大切さを感じる貴重な体験学習です。



昔みそ  
すずしろの里

練馬の大根(すずしろ)からイ  
メージした淡色味噌。無添加、  
天然醸造で国産大豆の味と  
香りを引き出したお味噌。



# 味噌蔵元・糀屋三郎右衛門

都内で唯一の味噌蔵元。  
こうじ・大豆は国内産、天然醸造に  
こだわった手造り味噌です。



7代目当主の辻田雅寛さんと、  
左は奥様の美幸さん、右は義  
妹の和美さん。6代目の辻田紀  
代志さんと共に造る味噌は、愛  
情のこもった手造りの味。

「おいしい味噌は、こうじで決まりま  
す」と話すのは、都内唯一の味噌蔵  
元、糀屋三郎右衛門の辻田雅寛さん。練  
馬で味噌蔵を建てて70有余年ですが、初  
代が明治の中頃に茨城県で始めた味噌・  
こうじ造りから数えると一世紀以上。雅  
寛さんは7代目に当たります。

同店の「昔みそ」は、豆の粒が残る味  
噌もあり、こうじも大豆も国内産、無添加・  
天然醸造にこだわっています。

「よい原料を使い、丁寧に仕込んだ味  
噌は間違いなくおいしく、その上安全で  
健康にもいいんです。味噌は地域によつ  
て特徴がありますが、東京は特徴がない  
のが特徴で、くせがないぶん食べやすい  
と喜んでいただいています」

都内唯一の味噌蔵だけに、近隣の小学  
生たちの見学会も受け入れ、年に4、5回  
開催の味噌作り教室も好評です。



数代にわたって研究を重ねた自慢の白米の生(なま)  
こうじ。玄米・小麦・大麦のこうじもあり、区内の  
漬物店の他、味噌作りを求めるお客さんも多い。(生  
のこうじは直接お問い合わせ下さい。※MAP②)



左から、「京の里」、「おふくろ自慢・甘口」、甘酒「江  
戸の誉」、「おわりコレ」に選ばれている「すずしろの  
里」、「おふくろ自慢・中辛」。この他、玄米、麦の  
味噌、こうじ、手作り味噌セットも販売している。





みどりの面積の割合(緑被率)は23区一 .....	20
三宝寺池沼沢植物群落 .....	21
カタクリ群落 .....	22
牧野記念庭園 .....	23
白山神社の大ケヤキ .....	24

武蔵野の面影を残す練馬区は、みどりにあふれています。

みどりの多い環境は、住みやすいまち。

でも、人とみどりがいつまでも共生していくためには、

守るだけでなく増やすことがなにより大切です。

ここでは、練馬の「みどりいちばん」を紹介します。

豊かなみどり・練馬

# みどりの面積の割合(緑被率)は23区一

**豊**

かなみどりは練馬の特徴です。憩いの森などの市民緑地の数では日本一の数を誇り(練馬区50で、2位名古屋16)、生産緑地も23区一の面積を誇っています。



光が丘公園大いちょう



石庭の森緑地大ケヤキ



憩いの森



農地

また、樹木や農地、草地など、みどりが区の面積に占める割合をはかる緑被率では、23区一5年ごとに実施されている「みどりの実態調査」によると、その率は、平成18年度の調査結果では26・1%となり、現在、23区一です。平成13年度に実施した前回の調査結果(20・9%)と比較して大幅に増加しましたが、これは樹木が生

長したこと、生垣や屋上緑化が増えたこと、農地の減少率の低下、加えて緑被率の抽出精度を上げたことなどが主な理由です。しかし、この豊かなみどりも77%が民有地のみどりであることから、将来は減少することが考えられます。そこで区では、区民・事業者・区が協働して、今の子どもたちが社会の中心になって活躍する30年後には、緑被率30%を目指す「みどり30推進計画」を平成18年度に策定し、みどりを増やし守る、さまざま取り組みを行っています。



平成つつじ公園の宇宙つつじ

緑被率 23区一

生産緑地 23区一

市民緑地 日本一



都会では珍しい水生植物が茂る湧水の池

# 三宝寺池沼沢植物群落

●石神井公園(石神井台1丁目)

国の天然記念物指定



三宝寺池

## 石

神井公園の三宝寺池は、井の頭池、善福寺池とともに武蔵野三大湧水池の一つ。東京では珍しい沼沢植物が生育しており、昭和10(1935)年に「三宝寺池沼沢植物群落」として国の天然記念物に指定されました。指定当時はシヤクジイタヌキモ、カキツバタ、ミツガシワ、ヒツジグサなど、水温が低く水のきれいなところに生育する水生植物が繁茂していました。

その後、周辺地域の都市化に伴い、昭和40(1965)年ごろから湧き水が減少。水質の悪化に伴いハンノキ、ヨシ、キシヨウブが茂り、池の植物相は変化して貴重な植物の多くが消滅してしまいました。この状況を改善するため東京都は、専門家や文化庁の指導・助言の下、以前の環境を回復するための事業を進め、その結果、カキツバタやミツガシワ、

ハンゲシヨウ、コウホネなどの貴重な植物が順調に増え、消滅した植物も少しずつ回復しています。現在は、池に沿って木道が整備され、気軽に湿原散歩が楽しめます。

池畔に建つ記念物指定の石碑



三宝寺池



春らんまん頃、薄紫色の可憐な花が一面に咲き誇る

# カタクリ群落

● 清水山憩いの森（大泉町1丁目）



清水山憩いの森に咲くカタクリ

**東**

京23区で最大のカタクリの自生地が「清水山憩いの森」。推定約30万株のカタクリが自生しており、区では、この貴重な森を永く保存するため、昭和51（1976）年から「憩いの森」に指定して保全に努めています。

見頃を迎える3月下旬から4月上旬には、武蔵野の面影を残す典型的な雑木林の北側斜面の一面が、薄紫色のカタクリの花で覆われます。カタクリは、暖かな晴天の朝に下向きに6枚の花びらを開き、次第に反り返って咲きますが、夕方には閉じてしまいう性質を持っています。

一株の開花期間は1週間程度。花をつけたカタクリは、翌年は一枚葉となつて開花を休むため、1年おきの開花となります。

23区最大の群生地



可憐な花が多くの人の目を楽しませています。

## カタクリ

カタクリは、ユリ科に属する多年草で、冬から早春にかけて、陽光が降り注ぐ湿気のある落葉樹林に見られる。カタクリは、種子から花が咲くまでに7～8年かかる。7～8年で2枚葉を出し、2枚の葉から出る茎の先に花をつける。花は通常薄紫色で下を向き、6枚の花びらを外に反り返らせて咲くのが特徴。



300種以上の植物が、四季折々の表情を見せる

# 牧野記念庭園

● 東大泉6丁目



牧野記念庭園入り口



植物標本などの常設展示室



講習棟

## 牧

野記念庭園は、世界的に有名な植物学者である故

牧野富太郎博士の住居跡を整備した庭園。牧野博士が亡くなった後、この植物学ゆかりの聖地を広く一般に開放し、博士の偉業を末永く後世に伝えようと、区が昭和33(1958)年に開園しました。平成21(2009)年には都内で初めて、国の登録記念物【名勝地関係および遺跡関係】に指定されました。

博士が「わが植物園」と愛した約2200㎡の庭園には、日本全国はもとより外国まで探し求めて集めた300種類以上の植物が植えられ、年間を通して区内外から多くの人が訪れています。



牧野富太郎博士の胸像 (1862~1957) 「日本の植物学の父」といわれ、多数の新種を発見し命名も行った近代植物分類学の権威。

国の名勝地指定、都内第1号

## 庭園の植物



シロバナマンジュシャゲ 九州に自生し、博士が持ち帰ったとされる珍しい白いヒガンバナ。この花目当てに訪れる人も多い。



センダイヤ 博士が高知市の仙台屋の前で発見し、命名した桜で、その幼木を持ち帰り植えられたもの。



スエコザサ 牧野博士の妻・寿衛が亡くなった年に、博士が仙台で発見し、亡き妻を偲んで献名。そのスエコザサは今、博士の胸像を囲んでいる。

古くからねりまを見守る

## 白山神社の大ケヤキ

●練馬4丁目

ケヤキとして23区唯一の  
国の天然記念物

## 白

白山社の境内にでんと構える2本の大木は、樹齢920年以上の大ケヤキ。鎌倉時代より前に、源義家が戦勝を祈願して植えたと伝えられています。石段の上下に1本ずつあり、上の木は高さ14m、幹周り7.2m、下は高さ19m、幹周り8.0m。どちらもケヤキとしては23区唯一、国の天然記念物

に指定され、区選定の「ねりまの名木百選」にも選ばれています。この大ケヤキは平成3(1991)年から、数回にわたり樹木診断と治療が実施されています。落雷や長い年月の腐朽(ふきゅう)の進行による樹木の幹の空洞化などが原因で、巨木は衰弱していました。樹木の医の治療によって2本の

大ケヤキは徐々に樹勢を取り戻し、現在もなお、元気な姿で練馬の人たちを見守り続けています。



石段下の大ケヤキ(平成6年の治療後撮影)



石段下の大ケヤキ(現在)



# カテゴリー別 いちばん

Nerima's best  
with a wide range

## <文化>

- ・ 五味コレクションの名盤コンサート
- ・ 世界一小さな音楽祭 小竹の森音楽祭
- ・ 練馬にもあった「アトリエ村」と、女性漫画家たちの拠点「大泉サロン」

## <暮らし>

- ・ 全国で初めて偽造防止強化用ホログラムを導入
- ・ まちを守るための区(市)民防災組織の数は都内一

## <環境・まちづくり>

- ・ 区民1人1日当たりのごみ排出量は、23区で最少
- ・ 全国で最初に総合的なアスベスト飛散防止に関する条例を制定
- ・ 23区で初めての総合的なまちづくり条例制定
- ・ レンタサイクル供用台数は都内一

## <福祉>

- ・ 長寿、23区で男性は1位、女性は2位
- ・ 日本の盲導犬(アイメイト)発祥の地
- ・ 学童クラブ施設数は23区一

## <スポーツ>

- ・ 少年サッカーチーム登録数は都内一
- ・ 練馬で生まれたキャッチバレーボール
- ・ 貴重な1台が練馬にあったトランポリン
- ・ オリンピック選手を輩出した、日本初の三宝寺池100mプール

## <その他>

- ・ 練馬は東京23区で最後に誕生した区
- ・ 標高58mは、23区一
- ・ “練馬、を歌う”

## 文化 Culture



### 五味コレクションの 名盤コンサート

逸品

芥川賞作家・時代小説家として有名な故五味康祐(ごみやすけ)氏は、大のクラシック音楽好きでオーディオマニアとしても知られていました。氏のオーディオや音楽に対する広範な知識は、「西方の音」や「オーディオ巡礼」などの音楽評論集にまとめられ、多くのファンを持っています。

練馬区役所の一室に保管されている五味康祐氏愛用のオーディオシステム。部屋の広さは、ほぼ五味家のリスニングルームと同じ。左右のスピーカーは、1964年製のタンノイ・オートグラフ。



練馬区には、下石神井、大泉学園町に昭和27(1952)年から昭和55(1980)年に亡くなるまで住んでいました。氏の遺産を守ってきたご遺族の亡き後、練馬区では、文学資料や美術作品、貴重なオーディオ機器やレコードコレクションなどを受け入れ、(財)練馬区文化振興協会がこれらの資料の分類整理や公開の事業を進めてきました。

音響関係の遺品は、1950〜70年代の貴重なオーディオ機器と約800枚のLPレコード。没後長らく手入れされていなかったため、その状態は決してよいものではありませんでした。

遺品の白眉は、日本に1台といわれるタンノイ・オートグラフ。「英国の気品」とも称され、五味氏が自らイギリス本国に直接注文して取り寄せ、愛してやまなかつたスピーカーです。

(財)練馬区文化振興協会が専門家の協力のもとに調整と鳴らし



上段：LPレコードプレイヤー EMT930ST カートリッジEMT-TSD15 中段：プリアンプ McIntosh C-22 下段：メインアンプMcIntosh MC-275

込みを重ねた結果、CDや生演奏でも味わうことのできないクラシック・オーディオから流れる艶やかで豊かな音色がよみがえりました。

資料公開の一環として、五味氏のLPコレクションを五味氏のオーディオで聴くレコードコンサートを開いています。このレコードコンサートは、全国各地からの応募者が多く、抽選が行われるほどの盛況ぶり。貴重なオーディオ機器とLPレコードの名盤の深い響きを楽しんでいます。



練馬区役所内で開かれる名盤レコードコンサート

### 世界一小さな音楽祭 小竹の森音楽祭

世界一

小竹の森音楽祭は、毎年秋に



フィナーレの大合唱

小竹小学校校体育館で開催される音楽祭。地元の小竹町会、小竹小学校と同小学校PTAが協力しながらつくり上げた文字どおり手づくりの音楽祭です。

そもその始まりは、平成5(1993)年に、同小学校の4年生の母親たちが開いたミニ音楽会でした。招待された当時の校長が「学年だけでなく、学校、それに地域にも広げた行事にしよう」と発案。そのアイデアが回覧板で地域に伝わり、翌年度から、世界一小さな音楽祭として実現しました。

小竹の森の名称は、小学校校庭にある小さなビオトープにちなんで名付けられました。



## 練馬にもあった 「アトリエ村」と、 女性漫画家たちの拠点 「大泉サロン」



練馬アトリエ村について調査した冊子。

**昭** 和の初期、旧東京市西部には多くの芸術家やその卵達が集まって住んでいた地域(アトリエ村)があり、池袋モンパルナス(豊島区西池袋)や長崎アトリエ村(豊島区旧長崎町(現在の要町))等が世に知られています。

同時期、練馬にもアトリエ村があったことを、隣地に居住する医師、中井嘉文さんが精力的に調査し、「練馬にもあったアトリエ村」という冊子にまとめました。これによれば、豊玉北5丁目に「練馬アトリエ村」が、豊玉北4丁目に「中新井アトリエ村」があったということです。

練馬アトリエ村には萩太郎(洋画家)、佐藤忠良(彫刻家)、舟越保武

(彫刻家)等が、中新井アトリエ村には朝井閑右衛門(洋画家)等のアトリエがあり、隣接して今井ロジン(洋画家)のアトリエもあり、のべ30名ほどの作家が住んでいたということです。

「大泉サロン」は、昭和45(1970)年頃から漫画家の竹宮恵子と萩尾望都が大泉に住み、次第に佐藤史生、ささやなまこ、花郁悠紀子、坂田靖子等が集い、マンガの議論をしたり互いに協力したりしていた場所です。彼女たちのその後の活躍はめざましいものがあり、大泉サロンは女性版「トキワ荘」として語られています。

ファンファーレで始まる音楽祭は、第一部で小竹小児童の吹奏楽や合唱、パパ・ママさんたちのコーラス、武蔵野音大生などアマチュアによる演奏。第二部はこの音楽祭のために集まったプロの演奏家による演奏です。小竹町周辺には武蔵野音楽大学や日本大学芸術学部があり、音楽関係者や演奏家が多く住んでいる地域で、小竹小学校の卒業生で音楽の道に進んだ人も少なくありません。そのネットワークによって多くの人がボランティアで参加し、音楽祭を盛り上げる原動力となっています。

音楽祭のフィナーレは、小竹の森音楽祭のテーマ曲「大空高く」。来場者も一緒になった大合唱が会場を包みます。

## 暮らし Life



全国で初めて  
偽造防止強化用  
ホログラムを導入

日本初

練馬区では平成18(2006)



ホログラムを使用した印鑑証明書

年1月から、全国で初めて証明書用紙に「ホログラム」を導入しました。証明書用紙には、従来から隠し文字を使用するなどの偽造防止対策を講じていましたが、高性能コピー機などによる悪質な証明書偽造事件が続発したため、その対策の強化を目的としたものです。

ホログラムは、光の当たり具合や見る角度で画像の色や立体的な模様が変化して見える特殊な印刷をしたフィルム。クレジットカードや一万円札などにも使われています。

ホログラムの使用によってカラーコピーやカラスキャナーなどによる偽造が困難になり、偽造被害の防止に効果を発揮しています。導入している証明書は、印鑑登録証明書、軽自動車税納税証明

書で、区の紋章と「練馬区」の文字が浮き上がるオリジナルデザインのプログラムを使用しています。

## まちを守るための 区(市)民防災組織の 数は都内一

都内一

地震などの被害を最小限に止めるためには、家庭の日頃からの備えとともに、町会や自治会を単位とした地域の協働組織による行動が重要です。区(市)民防災組織とは、地域の防災活動を効果的に行うための組織です。

練馬区の区民防災組織には、防災会(消火、救出救護等の活



動)、市民消防隊(避難道路及び火災危険度の高い地域の消火)、避難拠点運営連絡会(災害時に区立小・中学校に開設する避難拠点の運営協力、避難者の支援)などがあり、それぞれ日頃から災害時を想定した訓練を行っています。

こうした「まちを守る」ために区民が自発的に設立した防災組織は、平成21(2009)年4月1日現在、407団体(都内一)あります。

## 環境・まちづくり Environment



区民1人1日当たりの  
ごみ排出量は、  
23区で最少

23区一

練馬区では平成12(2000)年からごみを出さない社会をめざして「練馬区一般廃棄物処理基本計画」を進めてきました。

その結果、平成12年度から21年度にかけて、区が収集するごみ



の総量は約20%、34090t(減少(1人当たり)ごみ排出量は約25%、64・8kg減少)。また、平成20年から容器包装プラスチックを資源回収したことにより、不燃ごみの量が12年度比で約81・5%、30188tも減少しました。そして平成21年度現在、1人1日当たりのごみ排出量は、23区一少ない551・02gです。

区では、町会・自治会など地域住民の自主的な活動による集団回収を支援しつつ、集積所回収で古紙と容器包装プラスチックを、街区路線回収で飲食用びん・缶、ペットボトルを、拠点回収で古布、乾電池、廃食用油、紙パックを、販売店回収で紙パック、ペットボトル、乾電池の資源を回収しています。

全国で最初に総合的な  
アスベスト飛散防止  
に関する条例を制定

日本初

練馬区は全国に先駆けて、平成15年度と平成16年度に、小・中学校と区民施設を対象に、国が示した白石綿、茶石綿、青石綿の3種類のアスベスト(石綿)の使用実態を調べました。調査をもとに、これらのアスベストを含んで露出していた吹き付け材は平成17年度までにすべて取り除きました。

アスベストについては、国や東京都による規制が行われていましたが、施設や建材が限定され、飛散防止対策として必ずしも十





分とはいえませんでした。そこで、区は国の規制強化に先駆けて、建築物に使用されているアスベストの飛散防止対策の強化・充実にを図り区民の生活環境の安全を確保するため、平成17(2005)年に全国で最初に総合的な「アスベスト飛散防止条例」を制定しました。

**23区で初めての  
総合的な  
まちづくり条例制定**

23区初

練馬区は、水とみどりによる美しい武蔵野の風景が随所に見られる地域です。しかし、近年の急速な市街化によってまちの景観は大きく変わってきています。そこで、まちのあるべき将来像を地域住民がともに考え、共有し、



地域の資源を大切に継承し、調和のあるまちづくりが求められています。

このようなまちづくりを進めるため、平成15年度から、区民参加による条例の検討が行われ、平成17(2005)年に練馬区まちづくり条例が制定されました。

23区では初めて定められた、総合的なまちづくりに関する条例です。

この条例は、まちづくりにおける区民、事業者および練馬区の適切な役割分担と協力関係の仕組みについて定めています。

内容は、都市計画等の決定における住民参加や、まちづくりの住民提案の仕組み、開発事業に関する調整の仕組みなど、多様な課題に対応しており、全国でもトップレベルの条例になっています。

**レンタサイクル  
供用台数は都内一**

都内一

公害のない手軽な乗り物として自転車が見直されるとともに、放置自転車や駅周辺の駐輪場不足などが問題になっています。全国自転車問題自治体連絡協議会

(練馬区が事務局、正会員149市区町)では、「安全に走る環境」と「停める環境」を創出する取り組みに対して、国や都道府県をあげての支援を求めています。

一方、環境にやさしく健康増進にも役立つのも自転車の魅力の一つ。練馬区では、区内の観光スポットを巡るサイクリングマップ「チャリまっぶ」を作成し、レンタサイクルの利用促進を図っています。レンタサイクルの供用台数は2700台で、練馬区が都内一(平成23(2011)年2月現在)です。



**福祉  
Welfare**



**長寿、23区で  
男性は1位、女性は2位**

23区一

厚生労働省の平成17(2005)年市区町村別平均寿命によると、練馬区の男性の平均寿命は81.2歳で全国5位。23区では1位の長寿です。女性は86.8歳で、23区では第2位。ちなみに最新の平成21年の全国の平均寿命は、男性79.59歳、女性86.44歳で、男性・女性とも練馬区の寿命が上回っています。



## 日本の盲導犬 「アイメイト」発祥の地

日本初

関町にある(財)アイメイト協会は、昭和32(1957)年に日本で初めて国産盲導犬の第1号となる「チャンピー」を育てた故塩屋賢一氏が創設した非営利団体。アイメイト(盲導犬)の育成と、視覚障害者への歩行・日常生活指導を通し、視覚障害者が社会に適応する手立てを準備することを最大の目的としています。協会を巣立った視覚障害者とアイメイトのペアは1140組以上です。



アイメイト協会創設者の故塩屋賢一氏



関町南にある「アイメイト発祥の地」の石碑

「アイメイト」という呼び名は、「私の愛する目の仲間」という意味を含めて、アイメイト協会だけが使っている名称です。

## 23区一 学童クラブ施設数は

23区一

学童クラブは、保護者が共働きなどのため、放課後保育に欠ける小学校1年生から3年生まで、障害児は6年生までの児童を預かる施設で、指導員の指導のもとに遊びや生活を通じて協力し合い、楽しく生き生きと放課後を過ごすところです。



現在区内には、児童館内、小学校内などに学童クラブが93か所あり、23区一の数です。

## スポーツ Sports



## 少年サッカーチーム 登録数は都内一

都内一



区内のサッカー大会開会式

東京都サッカー協会少年連盟登録チーム数(平成21(2009)年5月20日現在)によると、少年サッカーチームの数が東京都で一番多いのが練馬区で、61チーム。次に多いのが世田谷区の56チーム、杉並区の39チームと続きます。

## 練馬で生まれた キャッチバレーボール

日本初

両手で取るバレーボール「キャッチバレーボール」は、練馬で生まれたスポーツです。昭和45(1970)年、桜台地域の青少年育成地区委員会が女子小学生向けのスポーツとして、バレーボールとドッジボールをミックスした「ネットボール」を創作したのが現在の原型です。

その後、地域の先生方やママさんバレーボールの方々の協力のもと、ルールも徐々に整備され、昭和55(1980)年、練馬区ネットボール協会が設立されるとともに、第1回練馬区ネットボール大会が開



両手で取るバレーボールなので子どもでも安心



催されました。

現在では、名称もキャッチバレーボールに改められ、チームのある小学校は区内全域に広がることも、練馬区体育協会にも加盟し生涯スポーツとして一般男女、ヤングと約73団体(約1300名)のチームが区民大会にも参加し、キャッチバレーボールを楽しんでいます。

### 貴重な1台が練馬にあった トランポリン

日本初

今ではオリンピック競技にもなっているトランポリン競技ですが、日本に移入されたのは昭和34(1959)年で比較的新しいスポーツです。このトランポリン競技に早くから民間スポーツクラブとして取り組んだのが大泉スワロー体育クラブです。

昭和36(1961)年4月、周辺が畑ばかりだった大泉の地に、跳び箱2台で近所の子ども達を集めての体操教室からスタートし、昭和45(1970)年、当時の日本には数台しかないトランポリンの1台を導入。次々と名選手を輩出し、現在に至っています。

### オリンピック選手を 輩出した、日本初の 三宝寺池100mプール

日本初

石神井公園三宝寺池に100mプールがあったことをご存じですか。戦前の昭和14(1939)年ごろまで、大勢の人でにぎわっていました。できたのは大正時代で、オリンピックをめざす選手たちのために池の湧水を利用したプールを造ってほしい、との当時の東京市体育課長の進言から、東京府の援助を得て大正7(1918)年「府立第四公衆遊泳場」として開場しました。



大正～昭和初期の「府立第四公衆遊泳場」

プールは東西100m、南北は20〜30mで、周りは杭に板囲い。底が砂と砂利のためすぐ泥水になったそうです。大正12(1923)年の関東大震災で壊れましたが、翌13(1924)年にコンクリートで東西100m・南北25m・水深2m・中央部1m・西飛び込み付近3mの規模で完成。オリンピック選手や学生の合宿訓練が盛んになり、選手たちは「石神井遊泳団」と呼ばれました。昭和7(1932)年のロサンゼルスオリンピックで日本は水泳5種に優勝。金銀のメダルを獲得したのは、このプールから飛躍した名選手たちでした。

現在の三宝寺池は、往時のにぎわいを想像できない静けさです。

### その他 Speaking of which...



### 練馬は東京23区で 最後に誕生した区

23区最新

練馬区は、東京23区で最後に誕生した、23番目の区です。区の歴史を振り返ると、まず



独立以前に使用していた練馬区役所仮庁舎(現在の開進第三小学校)

昭和7(1932)年に東京市は35区制となり、練馬は板橋区に編入されました。第2次大戦後の昭和21(1946)年、練馬地域の町会長、区議会議員、各種団体が全員協議会を開催し、練馬区設置を決議。翌昭和22(1947)年3月15日、東京都22区制が実施され、同年7月30日の板橋区議会で練馬区新設が満場一致で可決されました。翌々日の8月1日、11万区民の歓声の中で、新生・練馬区が発足しました。

### 標高58mは、23区一

23区一

練馬区内には23区の中で最

も高い地点があります。水準基標が設置されている地点では、関町北4丁目にある都立石神井高校内が東京湾平均海面値54・0353m(水準基標測量成果表・東京都土木技術支援・人材育成センターによる)となっています。

また、水準基標は設置されていませんが、国土地理院の2万5千分の1地形図では関町南4丁目付近が58mとされています。

練馬区はほとんど高低差のないならかな地形ですが、水準基標が設置されている地点で練馬区内で最も低い場所は、羽沢3丁目の開進第四中学校内で26・0452mとなっています。



石神井高校内に設置されている「水準基標」

## ♪ 練馬 ♪ を歌う

練馬なら  
では

### 「練馬区の歌 わが街・練馬」

「成人の日のつどい」など、区が行う式典で歌われる歌が「練馬区の歌 わが街・練馬」。歌詞は区民から公募し、曲も区内在住の作曲家によって作られた区民参加による作りの歌です。平成元(1999)年、広く区民に愛唱されることを願い、区民代表や学識経験者などで構成する「区の歌制作委員会」が制作しました。今では、この曲に合わせた子どもから高齢者まで取り組める「健康いきいき体操」もあります。

### 練馬区の歌

#### ― わが街・練馬 ―

作詞 久野幸子(公募)

補作詞 松永伍一

作曲 川崎祥悦

一番

花と緑につつまれて

わが街・練馬をあるいて、こらん

春がきたよと、こぶし咲き

梅の香りの漂うなかで

きつと元気になるでしょう

(二、三、四番省略)

### 「ねりねりねりま」

「ねりねりねりまはじまるよお〜」のかけ声とともに、菊田かなえさん(本誌3ページに登場)が歌って踊っている「ねりねりねりま」。J:COM東京で平成21(2009)年から放映されています。練馬の魅力満載のこの曲は、「ねりまっちゃん〜」という言葉も区の内外に浸透させています。

### ねりねりねりま

歌 菊田かなえ

作詞 ナカザワフミア

作曲 イイジマケン／ピエール

「ねりねりねりま  
はじまるよお〜」

「せーのっ!」

一番

ねりねりねり

ねりまっちゃん!

ねりねりねり

ねりまっちゃん!

お散歩楽しや

ねりまっちゃん!

ご近所優しや

ねりまっちゃん!

練馬まつりに照姫まつり

関のポロ市 西の市

春夏秋冬季節は問わず



【写真提供】 J:COM東京

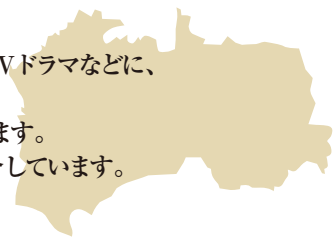
ますます練馬は絶好調  
だから練馬 いつも練馬  
ねりねり 練り歩こうよ  
だから練馬 いつも練馬  
ねりねり ねりねり ねりま  
(二、三、四番省略)



# 練馬ライブラリー

## Nerima Library

練馬区は、小説やエッセイをはじめ、漫画・アニメ、映画・TVドラマなどに、数多く登場しています。物語の舞台になったり、主人公が練馬区育ちだったり、実際の商店街やお店も出てきます。それらのごく一部ですが、ここでは作者一人につき一点を紹介しています。



### 小説・エッセイに登場する練馬

作者	作品	練馬区発見	概要	作品情報	作者プロフィール
浅田次郎	天国までの百マイル	主人公の母親の住まいが石神井。	会社も金も失い、妻子とも別れたろくでなしの中年男が、年老いた母の命を救うため、「奇跡」を信じて百マイルをひたすら駆ける…。親子の切ない情愛、男女の悲しい恋模様を描く。	平成10(1998)年朝日新聞社刊。朝日文庫にも収録。	小説家。「とられてたまるか!」で作家デビュー。「地下鉄に乗って」で吉川英治文学新人賞、「鉄道員」で直木賞受賞。他作品に「王妃の井戸」など。
新井素子	いつか猫になる日まで	主人公・海野もくずの自宅は上石神井駅の近く。UFOを発見した公園は石神井公園。	「地球は今、宇宙戦争の激戦地区です」公園に不時着したUFOを発見した桃子たちが宇宙人ヨキから聞いたのは、なんとも奇妙で衝撃的な宇宙戦争の話だった。そのUFOを乗っ取った桃子達6人の冒険談。	昭和55(1980)年集英社刊(集英社コバルト文庫)。平成8(1996)年に集英社から再刊。	SF作家。奇想天外SF新人賞に佳作入選。「あたしの中の…」で作家デビュー。著書に「ねりま大好き」「ひとめあなたに」「結婚物語」「おしまいの日」など。
池波正太郎	新・鬼平犯科帳：一本眉	作中、石神井川の描写があり、上石神井の溜井や三宝寺池について言及されている。	火付盗賊改方長官・長谷川平蔵(鬼の平蔵)の活躍を描く、連作短編の一編。	昭和51(1976)年文藝春秋刊。文春文庫「鬼平犯科帳(13)」にも収録。	小説家。「錯乱」で直木賞、「市松小僧の女」で吉川英治文学賞を受賞。他の作品に「剣客商売」「鬼平犯科帳」など。
伊坂幸太郎	砂漠	主人公のうち2名が練馬区出身。	入学、1人暮らし、新しい友人、麻雀、合コン。学生生活を楽しむ5人の大学生が、社会という「砂漠」に囲まれた「オアシス」で超能力に遭遇するが…。パワームなざる青春小説。	平成17(2005)年実業之日本社刊。	小説家。「オーデュボンの祈り」で新潮ミステリー(倶楽部賞)を受賞し、デビュー。「死神の精度」で日本推理作家協会賞賞編部門を受賞。
石ノ森章太郎	章説・トキワ荘・春	「練馬区の桜台に現在の家を建て」と記述がある。	トキワ荘で過ごした素晴らしき仲間たちとの青春の物語。	昭和56(1981)年スコラ刊。平成8(1996)年風塵社刊。	漫画家。「サブ」シリーズと「サイボーグ009」で第7回講談社児童漫画賞受賞。「HOTEL」等で第33回小学館漫画賞受賞。その他受賞多数。
井上ひさし	人間合格	「江古田の駅」と記述がある。	太宰治の「人間失格」をモチーフにした2幕9場からなる戯曲。	平成2(1990)年集英社刊。	小説家・劇作家。「道元の冒険」で岸田戯曲賞、「手鎖心中」で直木賞、「吉里吉里人」で日本SF大賞・星雲賞を受賞。
宇都宮葉山	照姫一武州豊島氏の興亡一	三宝寺池のほとりに建つ石神井城が舞台。	「照姫伝説」の悲しい物語を描いた作品。	平成元(1989)年新人物往来社刊。	
桐野夏生	魂萌え!	主人公の急死した夫が愛人と営んでいたそば屋が大泉学園にある。	夫の急死後、世間という荒波を漂流する主婦敏子。60歳を前にして、惑う心は何処へ? ささやかな「日常」の中に、若い人にはまだ想像できないような、豊穡な世界を描き出す。	平成17(2005)年毎日新聞社。	小説家。「顔に降りかかる雨」で江戸川乱歩賞、「OUT」で日本推理作家協会賞、「柔らかな頬」で直木賞、「グロテスク」で泉鏡花文学賞、「残虐記」で柴田錬三郎賞を受賞。
桑原水菜	炎の蜃気楼(ミラージュ)6「覇者の魔境」	「覇者の魔境」に豊島園が登場する。	現代に怨霊となって甦る戦国武将の霊を封印していく。戦いと愛憎の物語。	平成4(1992)年集英社刊(コバルト文庫)。	小説家。「風駆ける日」がコバルト読者大賞を受賞し、デビュー。著書に「赤の神紋」「風雲緋魔伝」など。

作者	作品	練馬区発見	概要	作品情報	作者プロフィール
柴門ふみ	サイモン印	石神井公園など石神井についての描写がある。	エッセイ集。	平成5(1993)年、平成8(1996)年文藝春秋刊。	漫画家。「P.S.元気です、俊平」で講談社漫画賞、「家族の食卓」「あすなる白書」で小学館漫画賞を受賞。代表作は「東京ラブストーリー」「同・級・生」「小早川伸木の恋」など多数。
庄野潤三	ザボンの花	昭和30年前後の南田中の自然と家族を生き生きと描写。	若い夫婦と3人の子ども、そして愛犬。5人と1匹の家族が東京郊外の麦畑にかこまれた一軒家で織り成す日々。季節の移ろい、ひとりひとりのやわらかな心のひだを、詩情とやさしいユーモアにあふれる筆致でつづる。	昭和30(1955)年4月～9月、日経新聞連載。何度か刊行されている。最新は、平成18(2006)年みすず書房刊。	小説家。「プールサイド小景」で芥川賞受賞、「静物」で新潮社文学賞、「夕べの雲」で読売文学賞、「明夫と良二」で毎日出版文化賞、赤い鳥文学賞を受賞。
杉浦日向子とソバ好き連	もっとソバ屋で憩う	練馬のそば屋3店を紹介。	ソバ屋123店を紹介。おとなの憩いを提案する。	平成14(2002)年新潮社刊。	漫画家・江戸風俗研究者。「虚々々々通言室の梅」でデビュー。「合葬」で日本漫画家協会賞優秀賞、「風流江戸雀」で文芸春秋漫画賞を受賞。
高橋源一郎	ゴジラ	作品中、石神井公園や石神井池、石神井公園駅周辺の商店など、そくそく登場。	世界は謎だらけだ。俺は「正義の味方」にされ、漱石らと知り合い、アイドルを送り込まれ、誘惑される…。「世界の秘密」がわかってしまう同時多発小説。	平成13(2001)年新潮社刊。	小説家。「さよなら、ギャングたち」で群像新人長篇小説賞優秀賞、「日本文学盛衰史」で伊藤整文学賞、「優雅で感傷的な日本野球」で三島賞受賞。他に「ゴーストバスターズ冒険小説」「あ・だ・る・と」など。
高村薫	レディ・ジョーカー	石神井公園駅の記述がある。	「要求は20億。人質は350万klのビールだ。金が支払われない場合、人質は死ぬ。話は以上だ。」一兆円企業・日之出麦酒を狙った未曾有の企業テロはなぜ起こったか。男たちを呑み込む闇社会の壮絶な営みと暴力を描く。	平成9(1997)年毎日新聞社刊。	作家。「黄金を抱いて翔べ」で日本推理サスペンス大賞、「リヴィエラを撃て」で日本推理作家協会賞、「マークスの山」で直木賞を受賞。
檀一雄	太宰と安吾	石神井池など石神井についての描写がある。	太宰治と坂口安吾との交遊録。	平成元(1989)年8月沖積舎刊。	作家。「長恨歌」「真説石川五右衛門」で直木賞を受賞。「火宅の人」で読売文学賞小説賞、日本文学大賞を受賞。他に「花筐」「夕日と拳銃」など。
筒井康隆	文学部唯野教授	冒頭に練馬近辺のアパートが描写されている。	唯野仁。早治大学英米文学科の名物教授で大学に内緒で小説を発表している彼は、日常をのりきりながら、難解な現代文学理論を講義する。	平成2(1990)年岩波書店刊。岩波現代文庫にも収録。	小説家・俳優。「虚人たち」で泉鏡花文学賞、「ヨッパ谷への降下」で川端康成文学賞、「わたしのグランパ」で読売文学賞などを受賞。他に「朝のガスバル」「家族八景」など。
天童荒太	家族狩り	舞台は練馬、杉並、新宿。「石神井の駅で降れる。」という場面がある。	精神医学の先端を極めた著者が展開する美しき地獄絵巻サスペンス。	平成7(1995)年新潮社刊(新潮ミステリー倶楽部)。	小説家。「孤独の歌声」で日本推理サスペンス大賞優秀賞、「家族狩り」で山本周五郎賞、「永遠の仔」で日本推理作家協会賞を受賞。
夏樹静子	カビ 「ペルソナ・ノン・グラータ」内の短編	「カビ」の中に練馬区高松などの地名が出てくる。	5つの推理短編集を収めた作品。	平成元(1989)年文藝春秋刊。文春文庫にも所収。	作家。「蒸発」で日本推理作家協会賞を受賞。著書に「Wの悲劇」「第三の女」など。
東野圭吾	嘘をもうひとつだけ	練馬警察署の加賀恭一郎刑事が登場。	バレエ団の事務員が自宅マンションから転落死。同じマンションに住む元プリマバレリーナのもとに一人の刑事がやってくる。	平成12(2000)年講談社刊。	小説家。「放課後」で江戸川乱歩賞を受賞し、作家生活に入る。主な作品に「名探偵の掟」「むかし僕が死んだ家」「秘密」など。
久田恵	母のいる場所・シルバーヴィラ向山物語	「シルバーヴィラ向山」のある町の様子などが記述されている。	「お分りにならなかつたり」元気だったりする入居者たち、侠気の女社長、気配りのセム、個性豊かなヘルパーさん、そしてヒサダ家の人々…。愉快的面々が繰り広げられる、あふれる愛とすこしの涙の物語。	平成13(2001)年文藝春秋刊。文春文庫にも収録。	ノンフィクション作家。「フィリップーナを愛した男たち」で大宅壮一ノンフィクション賞受賞。他に「母親が仕事をもちとき」「サーカス村裏通り」など。



作者	作品	練馬区発見	概要	作品情報	作者プロフィール
藤雪夫・藤桂子	獅子座	舞台は練馬区石神井一帯。	幼いふたりの娘を残して母はクリスマスの夜、突然失踪した。それから30年…。埼玉県警隈ヶ谷署に殺人現場目撃の匿名の手紙が届き、それを裏づけるように金融業支店長の他殺死体が見つかった。父娘合作で話題をよんだ本格長編推理小説。	昭和59(1984)年講談社刊。講談社文庫・講談社ノベルスにも収録。	
藤沢周平	半生の記	「大泉学園町に引っ越して来た…。」など住まいのあった大泉学園町についての記述がある。著者は亡くなるまでの20年間を大泉学園町で過ごした。	著者が初めて書いた自伝。	平成6(1994)年文藝春秋刊。	作家。「深い海」でオール読物新人賞、「暗殺の年輪」で直木賞、「白き瓶」で吉川英治文学賞、菊地寛賞受賞。
松本清張	草の陰刻	「関町」「石神井公園」の地名が登場する。	地検庁舎の怪火を発端にした本格派推理小説。	昭和46(1971)年講談社刊。	作家。清水高等小学校卒業。給仕等を経て朝日新聞の図案係に。昭和25年「西郷札」でデビュー。「或る「小倉日記」伝」で芥川賞受賞。推理小説で人気作家となる。
宮部みゆき	模倣犯	練馬で育った3人の青年が主役。	公園のゴミ箱から発見された女性の右腕。それは「人間狩り」という快楽に憑かれた犯人からの宣戦布告だった。比類なき知能犯の狂気に立ち向かう第一発見者の少年と孫娘を殺された老人、二人を待ち受ける運命とは？	平成13(2001)年小学館刊。新潮文庫にも収録。	作家。「我が隣人の犯罪」でオール読物推理小説新人賞、「理由」で直木賞を受賞。他の著書に「蒲生邸事件」「クロスファイア」など。
ムーシカ文庫の仲間たち編	ムーシカ文庫の伝言板	中村橋の幼稚園の一室から始まった「ムーシカ文庫」の経緯が詳しく書かれている。	昭和40年～昭和63年練馬の片隅に作家いぬいとみこが開いた「ムーシカ文庫」があった。文庫の記録「ムーシカ文庫の伝言板」と「ムーシカ文庫だより」、小冊子「松永ふみ子さんの思い出」、いぬいとみこへの追悼文などを収める。	平成16(2004)年てらいんく刊。	
向田邦子	隣りの女	「サチ子のアパートは西武池袋線大泉学園駅から歩いて5分である。」との記述がある。	人妻の非日常性を描く作品。テレビドラマとしても有名。	昭和56(1981)年文藝春秋刊。文春文庫にも収録。	脚本家・作家。脚本家としての主な作品に「時間ですよ」「寺内貫太郎一家」「阿修羅のごとく」など。また、短編の連作「花の名前」「かわうそ」「犬小屋」で直木賞を受賞。
村山由佳	天使の卵(エンジェルエッグ)	主人公は大泉に住む。大泉学園駅、東映の撮影所、OZなど多数出でくる。	19歳の画家志望の予備校生、歩太と8歳年上の精神科医、春妃。二人は春もまだ浅いラッシュアワーの電車の中で、その“恋”に出会った。止まらない、もう誰にも止められない、この激しく貴く純愛。	平成6(1994)年集英社刊。集英社文庫にも収録。	作家。「天使の卵」で小説すばる新人賞を受賞。絵本に「いのちのうた」がある。
森絵都	ジェネレーションX「風に舞い上がるビニールシート」所収	高校時代の仲間が集まり、野球をする場所が光が丘のグラウンド。	国連で難民事業に携わる里佳は、上司で元夫のエドがアフガンで死んだという知らせを受ける。そして、エドがアフガンで助けた少女のことを伝え聞き――。大切な何かのために懸命に生きる人たちの、6つの物語。	平成18(2006)年文藝春秋刊。	作家。「リズム」で講談社児童文学新人賞を受賞しデビュー。「カラフル」で産経児童出版文化賞、「DIVE!!」で小学館児童出版文化賞、「風に舞い上がるビニールシート」で直木賞を受賞。
夢枕獏	空手道ビジネス マンクラス 練馬支部	主人公・木原は「実戦空手 志誠館練馬支部道場生募集」のチラシを手にする。石神井公園の風景の記述もある。	ヤクザにからまれ、プライドを奪われた中年サラリーマンは、一念発起して空手道場に通り始めた。心に傷を負いながら修行に励む人間たちとの出会い。やがて男は上達し、OLとの恋愛もうまくいきそうに見えるが…。	平成4(1992)年講談社刊。講談社ノベルス・講談社文庫にも収録。	小説家・エッセイスト。「上弦の月を喰べる獅子」で日本SF大賞、「神々の山嶺」で柴田錬三郎賞を受賞。他に「大帝の剣」「餓狼伝」「獅子の門」など。
吉村昭	桜田門外ノ変	「川越街道練馬の在にある東高野(長命寺)でも計画を練る集会在り予定されている。」との記述がある。	安政7年3月3日江戸城桜田門外でおきた事件の全貌を描く大作。	平成2(1990)年新潮社刊。新潮文庫にも収録。	小説家。「星への旅」で大宰治賞、「戦艦武蔵」「関東大震災」などで菊池寛賞、「ふぉん・しいほとんどの娘」で吉川英治文学賞を受賞。他に「破獄」「天狗争乱」など。

## ● 漫画・アニメに登場する練馬

作者	作品	練馬区発見	概要	作品情報	作者プロフィール
あだち充	タッチ	双子の弟の和也が交通事故にあった場所が練馬区。 アニメ：練馬駅周辺では、高架化前の練馬駅や練馬区役所旧中央館などが作中に登場。富士見台の辺りも舞台になっている。	高校野球をテーマとした長編野球漫画。	平成11(1999)年小学館刊。	漫画家。「タッチ」「みゆき」で小学館漫画賞を受賞。他に「H2」「陽あたり良好!」「クロスゲーム」など。
アニプレックス	おろしたてミュージカル 練馬大根ブラス	練馬区庁舎や江古田など、実在の練馬区各地の町並みが描かれる。	練馬で大根を育てている主人公・ヒデキや江古田で働くイチローなどが正義のギャングとなって大活躍する、ミュージカル仕立てのアニメ。	アニメ版は平成18(2006)年1月9日から同年3月27日までテレビ東京で放映。	原作・制作：アニプレックス、スタジオ雲雀
吾妻ひでお	失踪日記	巻末対談に西武池袋線の記述がある。	突然失踪し、その後の顛末をつづった、ノンフィクション漫画。著者は練馬区在住。	平成17(2005)年イースト・プレス刊	漫画家。「失踪日記」で日本漫画家協会賞大賞、文化庁メディア芸術祭マンガ部門大賞、手塚治虫文化賞マンガ大賞、星雲賞ドキュメント部門を受賞。
北見けんいち	おもひで飲食展	「練馬の自宅に帰ろうとタクシー乗り場へ」などの記述がある。	コッペパン、カレーライス、夜鳴きソバなど…。昭和30～40年代の日本を描く23話。巻末には北見氏撮影による昭和のスナップ「おもひで写真館」収録。	平成11(1999)年小学館刊。	漫画家。「釣りバカ日誌」で小学館漫画賞を受賞。他に「焼けあとの元氣くん」など。
久住昌之原作、谷口ジロー作画	孤独のグルメ	「第11話・東京都練馬区石神井公園のカレー井とおでん」で豊玉屋こと「豊島亭」と石神井公園の周辺が紹介されている。	輸入雑貨商の井の頭五郎が下町で、仕事先で、味わう食の数々。山谷のふた肉いため、中津のたこ焼き、西荻窪のおませ定食など、流行グルメが去った後に残ったものを探す漫画。「PANJA」連載の単行本化。	平成9(1997)年扶桑社刊。扶桑社文庫にも収録。	久住昌之：作家。法政大学法学部卒業。大学在学中から美術学校に通い、赤瀬川原平に師事。谷口ジロー：漫画家・イラストレーター。
くらもちふさこ	海の天辺	話の舞台となる学校が石神井公園にある。	中学生が先生に恋をする漫画。	平成元(1989)年集英社刊。集英社文庫・マーガレットコミックスにも収録。	漫画家。「メガネちゃんのひとりごと」が別冊まんがスクール金賞を受賞し、デビュー。「天然コケコー」で講談社漫画賞を受賞。他の作品に「いつもポケットにショパン」「いろはにこんべい」など。
西岸良平	鎌倉ものがたり	主人公の妻が大泉出身。	鎌倉で起こる連続怪事件をミステリー作家の主人公が解決していく漫画。	平成2(1990)年双葉社刊。双葉文庫名作シリーズ・アクションコミックスにも収録。	漫画家。「三丁目の夕日」で小学館漫画賞を受賞。
高橋留美子	らんま½	主人公のライバル良牙と主人公の許婚・茜がデートしているのが石神井公園。	水をかぶると女になってしまう高校生格闘家・早乙女乱馬を中心とした日常を描いた漫画。	昭和63(1988)年小学館刊(少年サンデーコミックス)	漫画家。「勝手なやつら」でデビュー。「うる星やつら」「犬夜叉」で小学館漫画賞、「うる星やつら」「人魚の森」で星雲賞を受賞。他に「めぞん一刻」など。
ちばてつや	練馬のイタチ	高野台とその周辺が描かれている。著者は区内在住。	漫画家志望の若者を主人公に、ちばプロダクションを舞台にした漫画。	平成12(2000)年講談社刊(講談社漫画文庫)。	漫画家。「復讐のせむし男」でデビュー。「1・2・3と4・5・6」で講談社児童漫画賞、「のたり松太郎」で小学館漫画賞、日本漫画家協会賞特別賞を受賞。代表作に「あしたのジョー」「あした天気になあれ」など。
手塚治虫	パンパイア	富士見台にある虫プロダクションが何度か登場する。	虫プロへはいた、オオカミに変身する少年を主人公にした漫画。	昭和43(1968)年秋田書店刊。 平成7(1995)年秋田書店刊(秋田文庫)	漫画家。「火の鳥」で講談社出版文化賞、「漫画生物学」「びいこちゃん」「陽だまりの樹」で小学館漫画賞、「ブラック・ジャック」「三つ目がとおる」で講談社漫画賞を受賞。他の作品に「鉄腕アトム」「ジャングル大帝」など。



作者	作品	練馬区発見	概要	作品情報	作者プロフィール
永松潔	ツヨシしっかりしなさい	舞台は大泉学園駅がモデルの「大泉公園駅」周辺。	主人公・ツヨシは、わがままな母や姉から家事や力仕事を押しつけられても明るくこなすスーパー高校生。	昭和61(1986)年講談社刊(モーニングKC)。	漫画家。「望郷」でデビュー。
二ノ宮知子	のだめカンタービレ	主人公の野田恵が通っていた桃ヶ丘音楽大学は、江古田にある武蔵野音楽大学がモデル。	音大生の出会いと成長を描く、クラシック音楽コメディ。	平成14(2002)年講談社刊(講談社コミックス)。	漫画家。「London ダウト・ボーイズ」でデビュー。講談社漫画賞少女部門を受賞。他に(GREEN～農家のヨメになりたい～)など。
弘兼憲史	課長・島耕作	別居中の妻子が住んでいる石神井公園とその周辺の風景が描かれている。	団塊の世代に属し、大手電器メーカーに勤務するサラリーマンを主人公にした漫画。	平成6(1994)年講談社刊。	漫画家。以後社会派作家として活躍中。小学館漫画賞・講談社漫画賞受賞。「人間交差点」「ラストニュース」など。
古谷三敏	BARレモン・ハート	「BARレモンハート」は大泉に実在する。著者は区内在住。	「BARレモンハート」で繰り広げられる数々の人間模様と酒の紹介。漫画。	昭和61(1986)年双葉社刊(Action comics)。双葉社文庫名作シリーズにも収録。	漫画家。「みかんの花さく丘」でデビュー。「ダメおやじ」で小学館漫画賞を受賞。他に「ぐうたらママ」など。
本郷あきよし(原案)	デジモンアドベンチャー	主人公の八神太一をはじめ、選ばれし子どもたちが「かつて光が丘に住んでいた」と、テレビシリーズ第29話「マンモン光が丘大激突!」で判明。	1999年3月に劇場公開の東映アニメフェアの一作として製作された作品のテレビシリーズ。子供会のサマーキャンプに来ていた小学生達が「デジタルモンスター」と名乗る謎の生物達と出会う。	平成11(1999)年3月7日から平成12(2000)年3月26日まで放映。	
松本零士	1000年女王	小惑星の落下の中心点が大泉。著者は区内在住。	太陽系の10番目の惑星ラーメタルが地球に大接近する中、主人公の中学生雨森始の周囲で数々の事件が起こる。	平成3(1991)年小学館刊。	漫画家。「蜜蜂の冒険」でデビュー。以後SF・戦記物・四畳半物などで活躍。主な作品に「銀河鉄道999」「宇宙海賊キャプテンハーロック」など。「男おいどん」で講談社出版文化賞、「銀河鉄道999」「戦場まんが」シリーズで小学館漫画賞を受賞。
吉沢やすみ	ど根性ガエル	石神井公園近辺の原っぱ、石神井にあったお寿司屋さんをモデルにした「宝ずし」が登場。著者は区内在住。	カエルのピョン吉は、倒れてきた中学生のひろしに潰され、ひろしのシャツに住みつき「平面ガエル」となってしまう。ギャグ漫画。	平成7(1995)年集英社文庫。	漫画家。「ど根性ガエル」でデビュー。

## 📍 映画に登場する練馬

タイトル	練馬区発見
映画「Wの悲劇」	昭和59(1984)年、角川春樹事務所製作。原作は夏樹静子。東京公演の舞台として練馬文化センター(練馬一丁目)が使用された他、武蔵関公園、石神井公園などもロケ地として利用された。
映画「Shall we ダンス？」	平成8(1996)年、大映製作。社交ダンス教室が西武池袋線「江古田」駅周辺にあるという設定なので、江古田駅周辺でロケが行われた。
映画「野良犬」	昭和24(1949)年、新東宝製作。黒澤明監督作品。大泉周辺の雑木林等でロケが行われた。

上記以外にも、区内がロケ地となった映画・TVドラマはたくさんあります。

東映制作の「戦隊もの」では、区内各地で撮影が行われていますし、としまえん・石神井公園では多くの撮影が行われています。

## 練馬が登場する文学を冊子で紹介

練馬区ゆかりの作家や練馬区が舞台となっている小説、エッセイ、マンガなどを精力的に調査し、紹介しているのが区内下石神井在住の古谷茂雄さん。古谷さんが作った調査結果を紹介する冊子の第1号は、庄野潤三「ザボンの花」や松本清張「薄化粧の男」等9作品の紹介にはじまり、その後平成23(2011)年1月現在まで、第110号400作品を超える作品を紹介しています。冊子は練馬区立図書館で閲覧できます。

# 「練馬がいちばん」

## マップ



※営業時間・休業日等については変わる場合があります。

- 1 地下鉄赤塚駅(東京メトロ)**  
 アニメ駅前観光案内板(ひみつのアッコちゃん: 3・4番出口方面改札口を出て、3番出口階段の向かい側)
- 2 東武練馬タウンサイクル**  
 北町2-39-3 / ☎03-5399-4545
- 3 平和台駅(東京メトロ)**  
 アニメ駅前観光案内板(ジャングル大帝: 改札口を出て北出口方面)
- 4 練馬春日町タウンサイクル**  
 春日町5-31-2-102 / ☎03-5241-9555
- 5 JA東京あおば練馬地区振興センター**  
 春日町3-14-2 / ☎03-3999-7851 / ☎9時~16時30分 休土・日・祝日
- 6 としまえん**  
 向山3-25-1 / ☎03-3990-8800 / ☎10時~17時(季節により異なる) 休火・水 入 有料
- 7 氷川台駅(東京メトロ)**  
 アニメ駅前観光案内板(さるとびエッチちゃん: 改札口を出て2番出口の階段横)
- 8 総合園芸センターふれあいの里**  
 桜台3-35-18 / ☎03-3991-8711 / ☎10時~17時 休火(祝日も営業)
- 9 城北中央公園**  
 氷川台1ほか/スポーツ施設、栗原遺跡の竪穴住居跡等
- 10 標高約26m(水準基準)**  
 羽沢3-24付近
- 11 小竹向原駅(東京メトロ)**  
 アニメ駅前観光案内板(プレイブストーリー: 1・2番出口方面改札口を出て2番出口方向階段下)
- 12 新桜台駅(西武有楽町線)**  
 アニメ駅前観光案内板(おジャ魔女どれみ: 改札口を出て左、1番出口の階段下)
- 13 鈴茂器工棟**  
 豊玉北2-23-2 / ☎03-3993-1371(代)
- 14 桜台駅(西武池袋線)**  
 アニメ駅前観光案内板(サイボーグ009: 改札口を出て左斜め前)
- 15 白山神社の大ケヤキ**  
 練馬4-2
- 16 平成つつじ公園**  
 練馬1-17-6 / つつじ(約600品種・16,000株、練馬の鏡・宇宙つつじ等のめずらしい品種も)

- 25 富士見台駅(西武池袋線)**  
 アニメ駅前観光案内板(鉄腕アトム: 改札口を出てほぼ正面)
- 26 練馬高野台駅(西武池袋線)**  
 アニメ駅前観光案内板(あしたのジョー: 改札口を出てほぼ正面)
- 27 大泉中央公園**  
 大泉学園町9 / スポーツ施設、芝生広場、アスレチック広場、野鳥の森等
- 28 清水山憩いの森**  
 大泉町1-6 / カタクリ群生、東京の名湧水57選の湧水
- 29 石神井公園タウンサイクル**  
 石神井町3-20-3 / ☎03-5372-0809
- 30 石神井ファーマーズセンター**  
 石神井台1-1-31 / ☎03-3995-3132 / ☎10時~16時 休水・祝日
- 31 石神井公園ふるさと文化館**  
 石神井町5-12-16 / ☎03-3996-4060 / ☎9時~18時 休月曜 入 無料(常設展示)
- 17 練馬タウンサイクル**  
 練馬1-17-39 / ☎03-3992-5445
- 18 練馬駅(西武池袋線)**  
 アニメ駅前観光案内板(白蛇伝: 西口改札口を出てコンコース左側)
- 19 豊島園駅(西武豊島線)**  
 アニメ駅前観光案内板(Yes! プリキュア5 Go Go!: 改札口を出て右側)
- 20 株光波**  
 向山2-6-8 / ☎03-5971-8851(代)
- 21 中村橋駅(西武池袋線)**  
 アニメ駅前観光案内板(ゲゲゲの鬼太郎: 改札口を出て左、きっぷ券売機のそば)
- 22 味噌蔵元・糀屋三郎右衛門**  
 中村2-29-8 / ☎03-3999-2276 / ☎9時~17時 休日・祝祭日・土(不定休)
- 23 光が丘公園**  
 光が丘4ほか/広さ約60万㎡で区内最大、芝生広場・野鳥観察等
- 24 光が丘駅(都営大江戸線)**  
 アニメ駅前観光案内板(デジモンアドベンチャー: A3出口エレベーターで2階に上がり、出て右)





44 標高約54m(水準基標)

関町北4-32付近

45 武蔵関公園

関町北3-45 / ポート池等

46 標高約58m(水準基標なし)

関町南4付近

47 武蔵関駅(西武新宿線)

アニメ駅前観光案内板(一休さん:改札口を出て左側)

48 上石神井タウンサイクル

上石神井2-34-13 / ☎03-5991-8225

49 上石神井駅(西武新宿線)

アニメ駅前観光案内板(超時空要塞マクロス:北口の階段下)

50 立野公園

立野町32-1 / 芝生広場・中国式庭園等

39 大泉学園駅北口タウンサイクル

東大泉1-33-6 / ☎03-3867-4545

40 大泉学園駅南口タウンサイクル

東大泉5-43-1 / ☎03-5387-9777

41 牧野記念庭園

東大泉6-34-4 / ☎03-3922-2920 / ☎9時~17時 休火・年末年始 入無料

42 大泉井頭公園

東大泉7-34 / 湧水、白子川源流起点

43 財アイメイト協会

関町北5-8-7

32 石神井公園三宝寺地

石神井台1ほか/沼沢植物群落、野鳥の森、石神井城跡等

33 こぐれ村(JA東京あおほ直売所)

大泉学園町2-12-17 / ☎03-3925-3113 / ☎10時~17時 休水・日・祝日

34 小泉牧場

大泉学園町2-7-16 / ☎03-3922-0087

35 榊大泉スワロー体育クラブ

東大泉4-31-6 / ☎03-3925-6006

36 東映アニメーションギャラリー

東大泉2-10-5 / ☎9時30分~17時 休月・年末年始等 入無料

37 大泉ゆめーてる商店街

大泉学園駅北口一帯。銀河鉄道999の装飾灯

38 大泉学園駅(西武池袋線)

アニメ駅前観光案内板(銀河鉄道999:改札口を出て左斜め前)、発車メロディ、車掌さんフィギュア、大壁面



平成23 (2011) 年3月発行

【企画・発行】

練馬区広聴広報課

〒176-8501 東京都練馬区豊玉北 6-12-1

tel : 03-5984-2694

[http : //www.city.nerima.tokyo.jp/](http://www.city.nerima.tokyo.jp/)

【制作】

株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所



練馬区  
Nerima city office